第２０回ロゴスの文化教室

テーマ

「教皇フランシスコが求めることと「いのちへのまなざし」について」

講　師　浅井太郎（あさい たろう）神父
（日本カトリック神学院養成者、名古屋教区司祭）

【プロフィール】
２０１２年司祭叙階（名古屋教区）。名古屋教区内の複数の教会に赴任。
２０１５年より日本カトリック神学院にて哲学科講師に就任。
２０２０年より同神学院の養成者（学務担当）となる。
主な著書は『アウグスティヌスのキリスト論』。また『今日のカトリック神学ー展望・原理・基準』（教皇庁教理省国際神学委員会）、『第二バチカン公会議教皇演説集』（カトリック中央協議会）の翻訳を担当。

内　容

教皇フランシスコの文書で『真理の喜び』という使徒憲章（２０１７年１２月８日）があります。これは教皇庁立大学・学部の理念・基準・使命を規定したもので、いわばカトリック学術行政の方向性を示す文書です。この理念の象徴となるのが、表題である「真理の喜び」です。これは実は元々アウグスティヌスの『告白』第１０巻に由来する言葉です。この『告白』第１０巻が一体どういうものであるのかを概観した上で、教皇フランシスコがカトリックの高等教育機関に何を求めているのかを一緒に確認します。他方、その求めに応じて、「いのちへのまなざし」というキーワードから、日本のカトリック神学の一つの試みを提示してみたいと考えています。

日　時　２０２４年１２月７日（土）１４時～１６時

会　場　マレラホール、Ｚｏｏｍ
〒135-8585 東京都江東区潮見2-10-10 日本カトリック会館２階
・ＪＲ京葉線・潮見駅　徒歩７分

参加費　１，５００円（資料代込・事前振込）

申込期間　１０月１日（火）～１１月２２日（金）

申込方法　当館ホームページの申込フォーム、ＦＡＸ

＊－

問い合わせ先
社会福祉法人ぶどうの木　ロゴス点字図書館
〒135-8585　東京都江東区潮見２－１０－１０
ＴＥＬ ０３－５６３２－４４２８　　ＦＡＸ ０３－５６３２－４４５４